

亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科技術経営プロジェクト研究 「企業におけるイノベーションマネジメントに関する調査」ご協力のお願い

拝啓

貴社ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素は、本学の教育研究活動にご理解賜り厚く御礼申し上げます。
私どもアジア・国際経営戦略研究科は、我が国で初めて「日中ビジネス」に焦点を当てたカリキュラムを構成し、日本と中国を中心にアジアならびにグローバルなフィールドで活躍する次代のビジネスリーダーの育成を目指し、2006年度に開設されました。本研究科の一つの大きな特色は、中国・アジアで現在事業展開している、あるいは今後展開を予定している企業の実態に基づく教育研究を推進していることにあり、産業界からも広くご支援賜っております。

さて、本日は、当研究科のこうした教育研究活動の一環として、我が国企業のイノベーションマネジメントについて実態調査をすべく、書面にてご協力をお願い申し上げます。現在グローバルな市場で我が国企業は、先進諸国や韓国、台湾はもちろん、新興国企業との激しい競争が展開しており、大きな成長の機会と同時に、厳しい競争に敗退すればグローバル市場から駆逐されるという危機にも直面しております。こうした危機を乗り越え、企業の維持・発展を実現するためには、個々の企業のイノベーション能力の向上と同時に、企業間ネットワークを活用したイノベーション力を磨いていくことが必要であると考えられます。こうした問題意識に基づき、当研究科在籍学生による共同研究プロジェクトでは、注目される我が国企業のイノベーションマネジメントの実態を明らかにすべく、本調査を実施するものであります。つきましては、本調査の趣旨について何卒ご理解賜り、ご回答くださいますよう、伏してお願い申し上げます。調査は、修士論文等の学術的論文作成を主たる目的とするものであり、調査結果につきましては、統計的に処理いたしますので、個別の企業名等が公表されることはありません。ご回答は、下記【ご回答要領】をご参照の上、質問紙に直接ご記入ください。また、ご多忙中大変身勝手なお願いではありますが、

2017年12月15日（金）までに同封の返信用封筒にて質問紙をご投函

いただければ幸いです。なお、昨年度の調査結果を下 URL にてご覧いただけます。

<http://saibs.org/saibs/survey/survey2016.pdf>

末筆ながら、貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

敬具
亜細亜大学 教授 伊藤善夫

【備考】

本調査の対象企業は、2017年11月時点で、我が国上場企業のうち、過去3年間に研究開発投資を計上している売上高上位2000社を対象にしております。

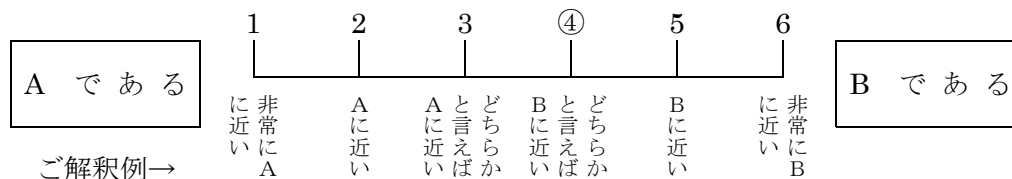
【本件お問合せ先】

亜細亜大学 伊藤善夫研究室 (e-mail : yito@asia-u.ac.jp, fax : 0422-36-1624)

※残念ながらご回答願えない場合には、誠にお手数ですが、本質問用紙につきご処分くださいますようお願い申し上げます。

【ご回答要領】

- ご回答は本質問紙に直接ご記入ください。
- 設問が該当しない場合や、ご回答が困難な設問については、空欄のまま次の設問へお進みください。
- ご回答は、特に指定の無い限り、直近の決算時点を現在としてお答えください。
- 次のような場合には、例示しましたようにご解釈いただき、該当する番号一つに○をお付けください。



ご記入者連絡先メールアドレス	_____@_____
----------------	-------------

※ 個人情報につきましては亜細亜学園個人情報保護に関する規程に基づき、本調査の目的以外には使用いたしません。

裏面からアンケートが始まります。全部で8頁ございます。

I 貴社のトップマネジメントについてお聞きいたします。

I-1 貴社のトップマネジメントは、企業経営や研究開発活動に対する基本的な価値観や考え方を表す理念を、社内外に表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

経営理念・研究開発理念はまったく表明していない

理念を丁寧に表明している

I-2 貴社のトップマネジメントは、貴社の将来事業構想（例えば10年先の事業内容を規定した方針）を表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

将来事業構想は表明されていない

将来事業を詳細に表明している

I-3 貴社のトップマネジメントは、事業活動や研究開発活動によって何を実現しようとするのかを表した事業目的・研究開発目的を表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

事業目的・研究開発目的はまったく表明していない

目的を丁寧に表明している

I-4 貴社は、将来事業構想（例えば10年先の事業内容を規定した方針）に基づいて、どの程度新事業を開発されていますか。

	1	2	3	4	5	6
--	---	---	---	---	---	---

将来事業構想に基づいた新事業開発は行っていない

新事業は常に将来事業構想に基づいて開発している

I-5 貴社の企業経営や研究開発活動に対する基本的な価値観や考え方を表す理念について、変更の必要性はどの程度であると認識されていますか。事業活動に対する経営理念と研究開発活動に対する研究開発理念に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

今のところ変更する必要性は認識されていない

今すぐにも変更する必要性を認識している

II 貴社の経営戦略についてお聞きいたします。

II-1 貴社は、貴社のこの5年程度将来の事業領域はどの程度確定されていますか。

	1	2	3	4	5	6
--	---	---	---	---	---	---

全く確定されていない

完全に確定されている

II-2 貴社の事業は5年前と比べて、どの程度質的に変化しましたか。顧客に提供する価値、事業の収益源、顧客層に分けて教えてください。

顧客に提供する価値	1	2	3	4	5	6
事業の収益源	1	2	3	4	5	6
顧客層	1	2	3	4	5	6

一致している

大きく変わった

II-3 過去5年間で、貴社の主力事業の販売チャンネル（例えば、コンビニ、スーパーマーケット、インターネットなど）は、どの程度多様化しましたか。

	1	2	3	4	5	6
--	---	---	---	---	---	---

集約した

新たなチャンネルを数多く開発した

ご回答は本用紙に直接ご記入ください。次のページに続きます。

II-4 貴社の製品・サービスの、市場での価格は希望小売価格に比べてどの程度の水準にありますか。

	1	2	3	4	5	6	
希望小売価格よりかなり安い						希望小売価格と同等	

II-5 貴社の製品・サービスは、競合他社にはない価値（所有による優越感、所有による社会貢献の満足感など）をどの程度提供していますか。

	1	2	3	4	5	6	
全く提供していない						他社より圧倒的に大きな価値を提供している	

II-6 貴社は新製品・サービス、新技術、新管理方法を業界の中でいち早く導入していますか。新製品・サービス、新技術、新管理方法の分けて教えてください。

新製品・サービス	1	2	3	4	5	6	
新管理手法	1	2	3	4	5	6	
新技術	1	2	3	4	5	6	
業界では常に最後発で導入している						常に業界に先駆けて導入している	

II-7 貴社の全顧客のうち、過去5年間に獲得した顧客は全体のどの程度の割合を占めていますか。

	1	2	3	4	5	6	
10%未満		15%未満	20%未満	25%未満	30%未満		30%以上

II-8 貴社の企業ブランドは、海外市場でどの程度の範囲の顧客に認知されているとお考えですか。

	1	2	3	4	5	6	
自社の製品・サービスを購入している顧客のみが認知している						市場のすべての顧客が認知している	

II-9 貴社の企業ブランドに対して、顧客はどの評価としているとお考えですか。国内顧客、海外顧客に分けてお教えてください。

国内顧客	1	2	3	4	5	6	
海外顧客	1	2	3	4	5	6	
競合他社の企業ブランド並みに評価されている						非常に高く評価されている	

II-10 貴社の主力事業（最大の売上高の事業）では、他社委託して販売する売上高が、売上高全体のどの程度の割合を占めていますか。

	1	2	3	4	5	6	
10%未満		20%未満	30%未満	40%未満	50%未満		50%以上

II-11 貴社の主力事業（最大の売上高の事業）では、他社から購入する部品、材料、サービスの金額が原価全体のどの程度の割合を占めていますか。

	1	2	3	4	5	6	
10%未満		20%未満	30%未満	40%未満	50%未満		50%以上

II-12 貴社の主力事業（最大の売上高の事業）では、他社との共同生産・共同サービス提供による売上高が、売上高全体のどの程度の割合を占めていますか。

	1	2	3	4	5	6	
10%未満		20%未満	30%未満	40%未満	50%未満		50%以上

II-13 貴社の主力事業（最大の売上高の事業）では、他社の技術、製品・サービス、人材をどの程度利用していますか。

技 術	1	2	3	4	5	6
製 品 ・ サ ー ビ ス	1	2	3	4	5	6
人 材	1	2	3	4	5	6

全く利用していない

非常に積極的に利用している

II-14 過去5年間で、貴社の主力事業（最大の売上高の事業）の製品・サービスの種類（例えば、自動車の車種やレストランのメニューなど）はどの程度変化しましたか。

1	2	3	4	5	6
---	---	---	---	---	---

大幅に集約した

大幅に増やした

II-15 過去5年間で、貴社の主力事業（最大の売上高の事業）の顧客セグメントに対応した営業組織（例えば、地域別、顧客別営業部門など）の数は、どの程度変化しましたか。

1	2	3	4	5	6
---	---	---	---	---	---

大幅に集約した

大幅に細分化した

II-16 貴社の主力事業（最大の売上高の事業）の市場占有率をお教えてください。海外市場全体、米国市場、中国市場、日本市場に分けてお教えてください。

海 外 市 場 全 体	1	2	3	4	5	6
米 国 市 場	1	2	3	4	5	6
中 国 市 場	1	2	3	4	5	6
日 本 市 場	1	2	3	4	5	6

5%未満

10% 未満 15% 未満 20% 未満 25% 未満

25%以上

II-17 貴社が過去5年間で開発した最も重要な新事業の売上高は同種の事業を行う最大の競合他社の当該事業の売上高に比較してどの程度ですか。

1	2	3	4	5	6
---	---	---	---	---	---

競合他社の売上高の 20%未満

40% 未満 60% 未満 80% 未満 100% 未満

最大の競合他社の売上高以上

II-18 貴社の新規事業開発では、他社の技術、製品・サービス、人材をどの程度利用する方針ですか。

技 術	1	2	3	4	5	6
製 品 ・ サ ー ビ ス	1	2	3	4	5	6
人 材	1	2	3	4	5	6

全く利用することは考えていない

非常に積極的に利用する方針である

II-19 貴社は、業界の標準化活動にどの程度を参加していますか。

1	2	3	4	5	6
---	---	---	---	---	---

全く参加していない

常に参加している

III 貴社の人材育成についてお聞きいたします。

III-1 貴社は、人材を採用する際、貴社の経営理念への共感をどの程度重視していますか。

1	2	3	4	5	6
---	---	---	---	---	---

全く重視していない

共 感 し て い る

III-2 貴社は、人材を採用する際、どのような価値観（例えば、公正・公平、挑戦、地域文化尊重、安心・安全などといった物事の判断基準）を持っているべきかについて、どの程度詳細に示していますか。

1	2	3	4	5	6
---	---	---	---	---	---

全く示していない

詳 細 に 示 し て い る

ご回答は本用紙に直接ご記入ください。次のページに続きます。

III-3 貴社は、人材を採用する際、どのようなビジネススキル（例えば、コミュニケーション力、調整力などのスキル）を持っているべきかについて、どの程度詳細に示していますか。

全く示していない	1	2	3	4	5	6	詳細に示している
----------	---	---	---	---	---	---	----------

III-4 貴社は、人材を採用する際、採用する職務に関して保有しておくべき専門知識や能力、あるいは資格について、どの程度詳細に示していますか。

全く示していない	1	2	3	4	5	6	詳細に示している
----------	---	---	---	---	---	---	----------

III-5 貴社は、従業員が新しい事柄に挑戦することを一般的に奨励していますか。

まったく奨励していない	1	2	3	4	5	6	常に奨励している
-------------	---	---	---	---	---	---	----------

III-6 貴社は、従業員が新しい事柄に挑戦して失敗したことをどの程度評価していますか。

まったく評価しない	1	2	3	4	5	6	高く評価する
-----------	---	---	---	---	---	---	--------

III-7 貴社は、求められるスキルが異なる部門への人事異動をどの程度で実施していますか。研修対象者の範囲でお答えください。

まったく実施していない	1	2	3	4	5	6	全ての職種・職位の従業員を対象に実施している
-------------	---	---	---	---	---	---	------------------------

III-8 貴社は、異なる業界の企業や自治体、政府機関などの外部組織での業務研修を実施していますか。研修対象者の範囲でお答えください。

まったく実施していない	1	2	3	4	5	6	全ての職種・職位の従業員を対象に実施している
-------------	---	---	---	---	---	---	------------------------

III-9 貴社の海外研修制度においては、どの程度教育コースをきめ細かく設定していますか。

全員が同一コースを受講する	1	2	3	4	5	6	参加者の職位やニーズに合わせて実施している
---------------	---	---	---	---	---	---	-----------------------

III-10 貴社の海外研修制度においては、参加者が目標設定をどの程度決められますか。

目標は会社が決める	1	2	3	4	5	6	参加者がそれぞれの目標を決める
-----------	---	---	---	---	---	---	-----------------

III-11 貴社は、海外研修制度の参加者から、どの程度海外赴任や海外出張する者を選びますか。

研修に参加は条件としていない	1	2	3	4	5	6	海外赴任や海外出張する者は研修参加者から選抜する
----------------	---	---	---	---	---	---	--------------------------

IV 貴社の社会的責任活動についてお聞きいたします。

IV-1 貴社は、CSR（企業の社会的責任）活動をどの程度重視していますか。

全く重視していない	1	2	3	4	5	6	非常に重視している
-----------	---	---	---	---	---	---	-----------

IV-2 貴社が事業を行う際、社会的な問題（環境悪化、雇用確保など）の解決、緩和に寄与することをどの程度目指していますか。

全く考慮していない	1	2	3	4	5	6	社会的問題解決を考える
-----------	---	---	---	---	---	---	-------------

IV-3 貴社は、貴社の事業活動が社会に対して悪影響を与える可能性のあることについて、どの程度意識していますか。

全く意識していない	1	2	3	4	5	6	社会的な影響を常に意識している
-----------	---	---	---	---	---	---	-----------------

ご回答は本用紙に直接ご記入ください。次のページに続きます。

V 貴社の知財管理についてお聞きいたします。

V-1 貴社の本社知財部門は、全社の発明をどの程度管理していますか。

	1	2	3	4	5	6	
各事業部門で全て管理している	-----						本社知財部門が全て管理している

V-2 貴社の事業部門は研究開発部門が保有している知的財産をどの程度把握していますか。

	1	2	3	4	5	6	
全く把握していない	-----						完全に把握している

V-3 貴社の研究開発部門は事業部門が保有している知的財産をどの程度把握していますか。

	1	2	3	4	5	6	
全く把握していない	-----						完全に把握している

VI 貴社の海外現地法人についてお聞きいたします。

VI-1 69 貴社は、海外現地法人の経営者（社長）としてどのような人材をどの程度配置していますか。

	1	2	3	4	5	6	
現地人材は配置していない	-----						全ての現地法人で配置している

VI-2 貴社の製品・サービスを開発する際に、以下の項目をどの程度現地法人に意思決定させますか

製品・サービスコンセプト	1	2	3	4	5	6	
開発費用	1	2	3	4	5	6	
開発期間	1	2	3	4	5	6	
日本本社が全て決定する	-----						現地法人が全て決定する

VII 貴社の他社との関係についてお聞きいたします。

VII-1 貴社にとって最も重要な提携企業の所属する業界は、貴社とどの程度異なりますか。

	1	2	3	4	5	6	
同じ業界である	-----						大きく異なる業界である

VII-2 貴社にとって最も重要な提携企業の顧客層は、貴社とどの程度異なりますか。

	1	2	3	4	5	6	
一致している	-----						大きく異なっている

VII-3 貴社にとって最も重要な提携企業の販売チャネル（商品やサービスを消費者に提供する経路）は、貴社とどの程度異なりますか。

	1	2	3	4	5	6	
一致している	-----						大きく異なっている

VII-4 貴社にとって最も重要な提携企業が保有している技術分野は、貴社とどの程度異なりますか。

	1	2	3	4	5	6	
一致している	-----						大きく異なっている

VII-5 貴社は、貴社にとって最も重要な提携企業に対して、貴社は製品・サービス開発における技術開発情報をどの程度公開していますか。また逆に、提携企業の技術開発情報はどの程度貴社に公開されていますか。

貴社の公開程度	1	2	3	4	5	6	
提携企業の公開程度	1	2	3	4	5	6	
まったく公開していない	-----						すべての情報を公開している

VII-6 貴社は、製品・サービス開発において、グループ企業以外の企業等と行う共同研究開発テーマ数は、競合企業と比べてどの程度多いとお考えですか。

	1	2	3	4	5	6	
競合他社よりかなり少ない	-----						非常に多い

VII-7 貴社がグループ企業以外の企業等と行う共同研究開発のテーマは、全研究開発テーマに対して、どの程度の割合を占めていますか。件数比率と研究開発費比率に分けてお教えてください。

テーマ件数の比率	1	2	3	4	5	6	
共同研究開発費比率	1	2	3	4	5	6	
10%未満	-----						50%以上
		20% 未満	30% 未満	40% 未満	50% 未満		

VII-8 貴社は、製品・サービス開発において、他企業、大学、研究機関等との共同研究開発をどの程度行っていますか。

	1	2	3	4	5	6	
まったく行っていない	-----						積極的に行っている

VII-9 貴社は、グループ外のベンチャー企業への投資を、どの程度積極的に行っていますか。ベンチャーキャピタルなどへの出資による間接的な投資と貴社自らによるベンチャー企業への直接的な投資に分けて教えてください。

間接投資	1	2	3	4	5	6	
直接投資	1	2	3	4	5	6	
全く行っていない	-----						非常に積極的に投資している

VII-10 貴社は、グループ外へのベンチャー企業と連携した活動を、どの程度積極的に行っていますか。共同事業、共同研究開発に分けて教えてください。

共同事業	1	2	3	4	5	6	
共同研究開発	1	2	3	4	5	6	
全くない	-----						非常に積極的に連携している

VII-11 貴社は、企業交流会などのオープンな場を、どの程度自社で主催していますか。

	1	2	3	4	5	6	
全く行っていない	-----						頻繁に行っている

VII-12 貴社は、他社との企業交流会などのオープンな場に参加して得られた情報や知識が、新製品・サービスの開発にどの程度役立つとお考えですか。

	1	2	3	4	5	6	
全く役立たない	-----						非常に役立つ

VIII 貴社の新規事業開発についてお聞きいたします。

VIII-1 貴社が過去5年間に開発した新規事業の売上高は、全売上高のどの程度の割合を占めていますか。

テーマ件数の比率	1	2	3	4	5	6	
10%未満	-----						30%以上
		15% 未満	20% 未満	25% 未満	30% 未満		

VIII-2 貴社では、新規事業開発プロジェクトを社長に直接提案することは、どの程度できますか。

	1	2	3	4	5	6	
全くできない	-----						全ての提案は社長が採否を判定する

VIII-3 貴社の社長は新規事業開発において、事業規模（売上規模、利益規模）をどの程度考慮しますか。

	1	2	3	4	5	6	
全く考慮しない	-----						判断基準として最も重視している

VIII-4 貴社の新規事業開発プロジェクトの進捗状況は、どの程度社長に報告されますか。

	1	2	3	4	5	6	
全く報告されない	-----						全ての情報は社長に報告される

ご回答は本用紙に直接ご記入ください。次のページに続きます。

VIII-5 貴社は既存事業の成功に対する評価と新規事業の失敗に対する評価では、どちらを高く評価していますか。

	1	2	3	4	5	6	
既存事業の成功	----- ----- ----- ----- ----- -----						新規事業の失敗

VIII-6 貴社の新事業開発プロジェクト数は、競合他社と比べてどの程度多いとお考えですか。

	1	2	3	4	5	6	
競合他社よりかなり少ない	----- ----- ----- ----- ----- -----						競合他社より非常に多

IX 貴社の製品・サービスについてお聞きいたします。

IX-1 貴社では製品・サービス開発のために、新技術、新知識の探索活動をどの程度活発に行なっていますか。

	1	2	3	4	5	6	
全く行っていない	----- ----- ----- ----- ----- -----						非常に活発に行なっている

IX-2 貴社の製品・サービス開発の初期段階では、コンセプト（想定するユーザーが実際にそれを使用している場面をイメージできるまで具体化されたアイデア）はどの程度明確になっていますか。

	1	2	3	4	5	6	
全く明確していない	----- ----- ----- ----- ----- -----						非常に明確になっている

IX-3 貴社の製品・サービス開発の初期段階では、開発の目標はどの程度確定していますか。

	1	2	3	4	5	6	
全く確定していない	----- ----- ----- ----- ----- -----						完全に確定している

IX-4 貴社の製品・サービス開発の初期段階では、想定するユーザー層はどの程度に確定していますか。

	1	2	3	4	5	6	
全く確定していない	----- ----- ----- ----- ----- -----						完全に確定している

IX-5 貴社の製品・サービス開発の初期段階では、製品・サービスの利用目的はどの程度確定していますか。

	1	2	3	4	5	6	
全く確定していない	----- ----- ----- ----- ----- -----						完全に確定している

X 貴社の研究開発活動についてお聞きいたします。

X-1 貴社が保有する要素技術は競合他社の保有する要素技術と比べてどの程度多様化しているとお考えですか。

	1	2	3	4	5	6	
競合他社よりも狭い範囲に限定されている	----- ----- ----- ----- ----- -----						競合他社よりも非常に広い範囲に及んでいる

X-2 貴社のすべての研究開発テーマのうち、過去5年以内に着手したテーマの占める割合はどの程度ですか。テーマ件数比率と研究開発費比率に分けてお教えてください。

テーマ数比率	1	2	3	4	5	6	
活動費比率	1	2	3	4	5	6	
10%未満	----- ----- ----- ----- ----- -----						50%以上
		20% 未満	30% 未満	40% 未満	50% 未満		

X-3 貴社が行う全研究開発テーマのうち、探索型研究開発テーマの比率はどの程度の割合を占めていますか。件数比率と研究開発費比率に分けてお教えてください。

テーマ数比率	1	2	3	4	5	6	
活動費比率	1	2	3	4	5	6	
2%未満	----- ----- ----- ----- ----- -----						10%以上
		4% 未満	6% 未満	8% 未満	10% 未満		

ご回答は本用紙に直接ご記入ください。次のページに続きます。

X-4 貴社は、貴社の様々な製品・サービスの開発にあたって、共通して用いられる重要技術の開発をどの程度重点化していますか。

全く重点化していない	1	2	3	4	5	6	重要技術を中心に技術開発を行う
	----- ----- ----- ----- ----- -----						

X-5 貴社の様々な製品・サービスに共通して用いられる重要技術は、競合他社と比較してどの程度の水準にありますか。

かなり低い水準	1	2	3	4	5	6	競合他社を凌駕する高い水準
	----- ----- ----- ----- ----- -----						

X-6 過去5年間に開発した、他社にない自社が独自に開発した画期的なコンセプトの製品・サービスは、他社にどの程度追随されていますか。

同種の製品・サービスが他社によって開発されている	1	2	3	4	5	6	他社と同種の製品・サービスをまったく開発できていない
	----- ----- ----- ----- ----- -----						

X-7 過去5年間で、貴社の様々な製品・サービスに共通して用いられる重要技術を、新たな製品・サービス分野にどの程度応用しましたか。

全く応用していない	1	2	3	4	5	6	非常に多くの分野に応用した
	----- ----- ----- ----- ----- -----						

X-8 貴社が行う全社横断的な研究開発プロジェクト（複数の事業部門から技術者や営業担当者を集めた開発組織）での、技術者間のコミュニケーションは、平均的にどの程度活発ですか。

コミュニケーションを奨励しても活発にならない	1	2	3	4	5	6	非常に活発である
	----- ----- ----- ----- ----- -----						

X-9 貴社が行う全社横断的な研究開発プロジェクト（複数の事業部門から技術者や営業担当者を集めた開発組織）での、営業担当者間のコミュニケーションは、平均的にどの程度活発ですか。

全く報告されていない	1	2	3	4	5	6	逐一報告されている
	----- ----- ----- ----- ----- -----						

X-10 貴社が行う全社横断的な研究開発プロジェクト（複数の事業部門から技術者や営業担当者を集めた開発組織）の進捗状況は、どの程度社長に報告されますか。

コミュニケーションを奨励しても活発にならない	1	2	3	4	5	6	非常に活発である
	----- ----- ----- ----- ----- -----						

X-11 貴社が過去5年間に発売した新製品・新サービスの現在の売上高は、全売上高のどの程度を占めていますか。新製品・サービス全体、他社にはない自社が独自に開発した画期的なコンセプトの新製品・サービス、他社のコンセプトに追随した新製品・サービス、自社が開発したコンセプトを洗練した新製品・サービスに分けてお教えてください。

新製品・サービス全体	1	2	3	4	5	6	10%未満	20%未満 30%未満 40%未満 50%未満	50%以上
画期的なコンセプト	1	2	3	4	5	6			
他社追随コンセプト	1	2	3	4	5	6			
自社コンセプト洗練	1	2	3	4	5	6			
----- ----- ----- ----- ----- -----									

X-12 貴社が過去5年間に発売した新製品・新サービスの現在の平均した市場占有率を概算でお教えてください。新製品・サービス全体、他社にはない自社が独自に開発した画期的なコンセプトの新製品・サービス、他社のコンセプトに追随した新製品・サービス、自社が開発したコンセプトを洗練した新製品・サービスに分けてお教えてください。

新製品・サービス全体	1	2	3	4	5	6	5%未満	10%未満 15%未満 20%未満 25%未満	25%以上
画期的なコンセプト	1	2	3	4	5	6			
他社追随コンセプト	1	2	3	4	5	6			
自社コンセプト洗練	1	2	3	4	5	6			
----- ----- ----- ----- ----- -----									

以上

	I11	I12	I21	I22	I31	I32	I4	I51	I52
度数 有効	95	93	95	93	95	93	96	95	93
欠損値	1977	1979	1977	1979	1977	1979	1976	1977	1979
平均値	5.011	4.785	4.263	4.075	4.684	4.624	4.094	2.653	3.011
標準偏差	1.0669	1.0305	1.3145	1.2268	1.0028	.8958	1.0866	1.3509	1.3228

	I11	I121	I122	I123	I13	I14	I15	I161	I162	I163	I17	I18
度数 有効	97	95	95	97	93	90	96	97	97	97	90	95
欠損値	1975	1977	1977	1975	1979	1982	1976	1975	1975	1975	1982	1977
平均値	4.464	3.232	3.074	2.887	3.194	4.000	4.063	3.711	3.340	3.773	2.611	2.463
標準偏差	.8547	1.3245	1.2820	1.1715	.9585	1.1993	.8683	1.1176	1.0595	1.0258	1.3632	1.3900

	I191	I192	I110	I111	I112	I1131	I1132	I1133	I114	I115
度数 有効	95	94	90	90	90	95	94	95	93	93
欠損値	1977	1978	1982	1982	1982	1977	1978	1977	1979	1979
平均値	4.411	3.170	2.211	3.678	1.978	2.758	2.819	2.505	3.323	3.269
標準偏差	.8690	1.3884	1.6110	1.6478	1.3490	1.2692	1.3675	1.1381	.8362	.8095

	I1161	I1162	I1163	I1164	I117	I1181	I1182	I1183	I119
度数 有効	93	92	92	96	89	93	93	93	95
欠損値	1979	1980	1980	1976	1983	1979	1979	1979	1977
平均値	2.011	1.641	1.935	4.208	1.978	3.677	3.462	2.978	4.000
標準偏差	1.5499	1.2630	1.4736	1.9570	1.6650	1.5263	1.3558	1.2156	1.4947

	I111	I112	I113	I114	I115	I116	I117	I118	I119	I1110	I1111
度数 有効	96	95	96	96	97	93	95	96	75	74	76
欠損値	1976	1977	1976	1976	1975	1979	1977	1976	1997	1998	1996
平均値	4.427	4.347	4.156	4.104	4.845	3.839	3.537	2.875	3.480	3.203	2.539
標準偏差	1.0538	1.1087	1.0596	1.0807	1.0139	1.0763	1.1652	1.4011	1.6305	1.4710	1.4089

	IV1	IV2	IV3
度数 有効	97	96	95
欠損値	1975	1976	1977
平均値	5.103	4.760	5.021
標準偏差	.9518	.9486	.8627

	V1	V2	V3
度数 有効	97	95	95
欠損値	1975	1977	1977
平均値	5.175	4.674	4.905
標準偏差	1.1727	1.3001	1.1946

	VI1	VI21	VI22	VI23
度数 有効	84	82	81	80
欠損値	1988	1990	1991	1992
平均値	3.095	3.146	2.753	2.925
標準偏差	1.8924	1.4917	1.5291	1.5490

	VII1	VII2	VII3	VII4	VII51	VII52	VII6	VII71	VII72	VII8
度数 有効	91	91	88	90	85	86	92	87	87	96
欠損値	1981	1981	1984	1982	1987	1986	1980	1985	1985	1976
平均値	2.549	2.802	3.000	3.056	3.329	3.256	2.935	2.230	1.977	3.844
標準偏差	1.3684	1.3761	1.3979	1.2485	1.2382	1.1600	1.1655	1.3442	1.2293	1.4092

	VII91	VII92	VII101	VII102	VII11	VII12
度数 有効	93	93	93	93	94	94
欠損値	1979	1979	1979	1979	1978	1978
平均値	1.796	1.591	1.645	1.903	2.245	3.479

標準偏差	1.1662	.9806	.9961	1.1616	1.1611	1.1428
------	--------	-------	-------	--------	--------	--------

	VIII1	VIII2	VIII3	VIII4	VIII5	VIII6
度数 有効	92	94	94	94	92	92
欠損値	1980	1978	1978	1978	1980	1980
平均値	1.674	4.330	4.511	4.809	2.457	2.750
標準偏差	1.0067	1.2817	.9361	1.1001	1.0835	1.1732

	IX1	IX2	IX3	IX4	IX5
度数 有効	96	96	96	96	96
欠損値	1976	1976	1976	1976	1976
平均値	4.073	4.021	3.958	4.229	4.302
標準偏差	1.0182	.9839	.9832	.9231	.9417

	X1	X21	X22	X31	X32	X4	X5	X6	X7	X8	X9	X10
度数 有効	94	91	86	90	88	96	97	93	92	92	92	91
欠損値	1978	1981	1986	1982	1984	1976	1975	1979	1980	1980	1980	1981
平均値	3.553	4.044	3.930	3.267	3.080	4.417	4.052	3.581	3.696	3.685	3.685	4.264
標準偏差	1.0838	1.7506	1.7610	1.7469	1.7761	.9588	.8462	1.0867	1.0455	1.1667	1.2128	1.0938

	X111	X112	X113	X114	X121	X122	X123	X124
度数 有効	88	84	84	84	88	85	84	84
欠損値	1984	1988	1988	1988	1984	1987	1988	1988
平均値	1.955	1.440	1.988	2.048	2.239	1.835	1.845	2.214
標準偏差	1.1337	.7816	1.2753	1.2697	1.5162	1.3260	1.1459	1.4895